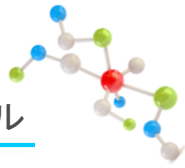


# 香川県摂食・嚥下障害研究会 第15回講演会

主催：香川県摂食・嚥下障害研究会  
共催：ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう地域の包括的な支援体制の構築が急がれています。なかでも、食べることの支援は在宅生活を続けるうえで重要です。

咀嚼障害や嚥下障害を有する高齢者にとって、食の情報が地域で共有され、安全においしく食事をするのが可能となるためにはどんな課題があるのか考えてみましょう。



平成29年11月26日(日)

菊谷武先生プロフィール

- 時間 13:30～15:30 (受付13:00～)
- 場所 サン・イレブン高松 大ホール  
高松市松福町2丁目15 4階  
TEL: 087-821-3315
- 受講料 JSDR認定士 1,500円  
一般 1,000円
- 対象者 医療・看護・福祉などの  
嚥下障害に関わる方



1989年  
日本歯科大学歯学部附属病院  
高齢者歯科診療科入局  
2010年4月  
日本歯科大学附属病院 教授  
2012年10月  
日本歯科大学口腔リハビリテーション  
多摩クリニック院長  
現在に至る  
【資格】  
日本摂食嚥下リハビリテーション  
学会認定士  
日本老年歯科医学会指導医 認定医  
日本障害者歯科学会指導医 認定医

## <講演>

座長：公益社団法人 高松市歯科医師会 相談役  
坂東歯科クリニック 院長 坂東 達矢 先生

## 『地域で食べるを支えるということ』

-食の情報を地域でどのように共有するのか?-』

演者：口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長  
日本歯科大学 教授 菊谷 武 先生

認定単位：(一社)日本摂食嚥下リハビリテーション学会 公認セミナー 10単位

後援 (公社)香川県歯科医師会 (一社)香川県理学療法士会  
(公社)高松市歯科医師会 (一社)香川県作業療法士会  
(一社)香川県歯科衛生士会 (一社)香川県言語聴覚士会  
(公社)香川県栄養士会

問合せ 独立行政法人国立病院機構 高松医療センター内 事務局：和田

TEL：087-841-2146 E-mail：wadaa@hosp.go.jp

ホームページ：http://kagawa-dysphagia.kenkyuukai.jp/

※事前申し込みは不要です。当日直接会場へお越しください。